



とってもやさしい アポイ岳ジオパーク講座①



アポイ岳ジオパークってなに？

「アポイ岳ジオパーク」が日本ジオパークに認定されてから早くも1年半が過ぎました。でも、「ジオパークってなに？」という声もまだ聞こえてきます。そこで、そうした疑問にお答えするための「とってもやさしいアポイ岳ジオパーク講座」を今月号から連載します。

案内役は、アポイ岳ジオパークキャラクターのカンランくんとアポイちゃんです。

自治会長会議報告

6月21日(月)に開催された平成22年度自治会長会議の内容を要約して報告します。

●自治振興奨励金の交付

自治振興奨励金については、従来の平均割3万円と世帯割(二世帯200円)を合計した額に加え、新たに施設の面積や利用状況を加味して算出した「生活館環境整備費」が、生活館等の維持管理を行っている自治会に対し交付されます。

●自治会要望事項の回答

自治会要望事項の回答は、回答書のとおりですが、件数は新規、継続を合わせて80件です。

●町政懇談会の開催

各自治会や連合自治会から開催要請があった場合は随時対応いたします。

●日高地区交通安全共済

平成22年5月末での加入者は3223人で、加入率は61.4%です。今年は類似町全体での目標加入率を60%に設定しており、目標加入率は達成しましたが、今後も加入の働きかけを進めていきますので、ご協力をお願いします。

●北海道町内会連合会共済

一人年間200円(町が半額助成)で各自治会単位で加入していたのですが、今年度は個人加入と役職加入を合わせて、1343名が加入しています。

また、この保険にかえて、民間保険に加入されている自治会もあります。

わたしは、アポイ岳に咲く花「サマニユキワリ」のアポイちゃんです。

ほくは、アポイ岳をつくっている「幌満かんらん岩体」のカンランくんだよ！

二人とも「アポイ岳ジオパーク」のキャラクターです。よろしくね。

ところで、「ジオパーク」ってどんな意味？

「ジオパーク」っていうのは、地球や大地の「ジオ」と、公園の「パーク」を合わせた言葉なの。だから日本語にすると「大地の公園」ってところかな。でも、むずかしく考えなくていいんじゃない？

「ジオパークはジオパーク」か。じゃあ、ジオパークってどんな

なところ？

珍しい地質やおもしろい地形のように、私たちが住んでいる地球を実感できるような場所やものがあって、それらを大切に守ったり、学んだり、そして楽しんだりできるように工夫されているところよ。

僕たちの類似町も、町全体が「アポイ岳ジオパーク」になっているんだよね。でも、類似町の「地球を実感できる場所やもの」には、どんなものがあるんだろう？

そうね、たくさんあるけど、一番はなんと言ってもカンランくん、あなたよ。

ええーっ！ ほく？

そう。アポイ岳やその周りは、ずっと昔に地球の地下深部のマントルが地表に出てきた「かんらん岩」でできてい

に類似にやって来るんだね。

それと、アポイ岳と例えば、やっぱり国の特別天然記念物にも指定されている高山植物群落よね。私たちアポイの花を見るために、毎年たくさんの方々が全国から来るの。

でも、標高810mしかないアポイ岳で高山の植物が見られるのって、よく考えると不思議なことじゃないかな？

カンランくん、するどいわね。かんらん岩からできた土は私たち植物にとってはとても住みにくいところなの。それに、海に近いアポイ岳は霧も多くて涼しいでしょ。だから他の植物が入ってこられずに、私たち高山植物が生き延びられるのよ。

そうか、貴重なアポイ岳の高山植物にも「ジオ」が関係しているんだね。

そして最後に、類似の歴史と文化。類似は江戸時代に拓かれた歴史のある町だけど、それもエンルム岬が昔から天然の港として利用されていたからなの。エンルム岬は、親子岩やンビラ岩と同じで、遠い昔、地面が動いてできた地面の割



▲江戸時代に描かれたエンルム岬の様子
(『北海道歴史検図』より 北海道大学北方資料室蔵)



るの。そんな地下深くの物質に簡単に触れることができる場所は世界的にもとても珍しく、地球内部を研究している人たちの中では、類似は超有名な場所なのよ。

そうか、だから毎年いろんな大学の先生や学生さんたちが、ほくたち「かんらん岩」を見

れ目に沿って地下深くにあったマグマが昇り、それが冷えて固まってできたのよ。

ということは、もしもその時、マグマが昇るような地球の活動がなかったらエンルム岬はできなかつたし、今の類似町もなかつたかも知れないってことか。ジオパークでは、「ジオ」そのものだけじゃなくて、そこに住んでいるみんなの暮らしや歴史と「ジオ」とが深くかかわっていることも大事なポイントなんだね。

これでアポイ岳ジオパークがどんなものか、わかってもらえたかしら。次回からは、アポイ岳ジオパークのみどころなどを、詳しくご紹介していきます。



お楽しみに！

参考文献 横山光(2010) Rikatan 2010年7月号 4〜8頁、14〜16頁